

世界の主な地震

令和3年（2021年）5月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

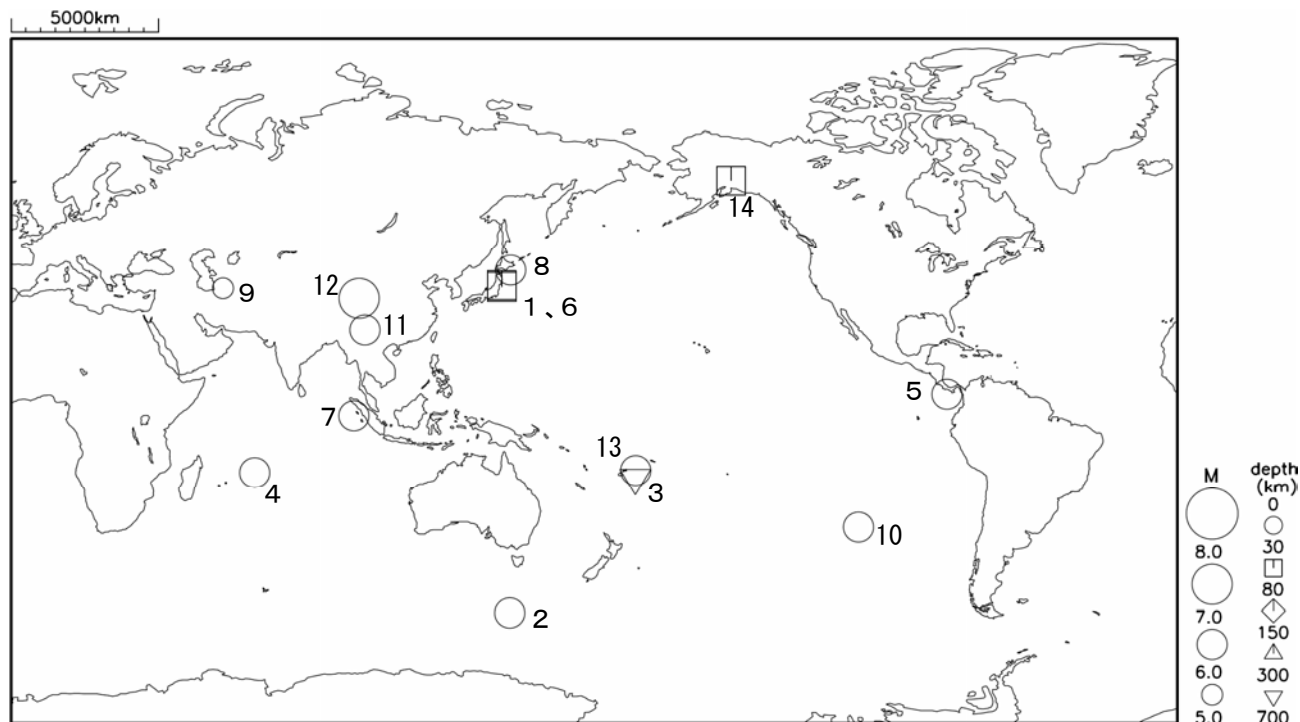


図1 令和3年（2021年）5月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和3年（2021年）5月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	01日10時27分	N38° 10.4′	E141° 44.4′	51		6.8	(6.8)	宮城県沖	負傷者4人	○	
2	08日00時21分	S54° 24.4′	E144° 11.6′	10			6.0	マクオリー島西方			
3	08日08時35分	S18° 48.7′	W177° 29.2′	384			6.1	フィジー諸島			
4	12日23時05分	S17° 14.9′	E 66° 22.4′	10			6.7	モーリシャス・レユニオン			
5	13日18時42分	N 6° 45.2′	W 82° 23.1′	10			6.0	パナマ南方			
6	14日08時58分	N37° 41.9′	E141° 45.7′	46		6.3	(6.0)	福島県沖			
7	14日15時33分	N 0° 08.1′	E 96° 38.6′	11			6.7	インドネシア、スマトラ北部西方沖			
8	16日12時23分	N42° 06.0′	E144° 28.4′	8		6.1	(5.8)	十勝沖			
9	17日09時54分	N37° 20.0′	E 56° 42.2′	7			6.0	イラン北・中部	負傷者33人など		
10	19日09時42分	S33° 03.8′	W109° 23.6′	10			6.7	東太平洋海膨南部			
11	21日22時48分	N25° 45.9′	E100° 00.7′	9			6.1	中国、ユンナン(雲南)省	死者3人など		
12	22日03時04分	N34° 36.7′	E 98° 14.7′	10			(7.4)	中国、チンハイ(青海)省	負傷者18人など		○
13	22日07時13分	S16° 36.0′	W177° 22.3′	10			6.5	フィジー諸島			
14	31日15時59分	N62° 26.8′	W148° 15.2′	44			6.1	米国、アラスカ州中央部			

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2021年6月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。Mw の欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMT による。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- 5月21日の中国雲南省の地震(Mw6.1)の被害は、NHKのニュースサイトによる。
(2021年5月22日11時24分 <https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210522/k10013045351000.html>)
- 地震発生時刻は日本時間〔日本時間＝協定世界時＋9時間〕である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(※)を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

5月22日 中国、チンハイ（青海）省の地震

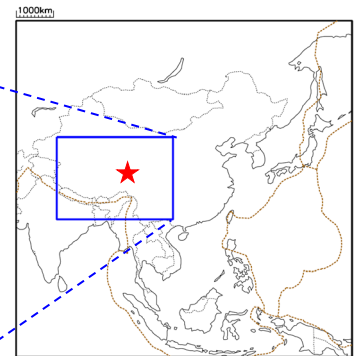
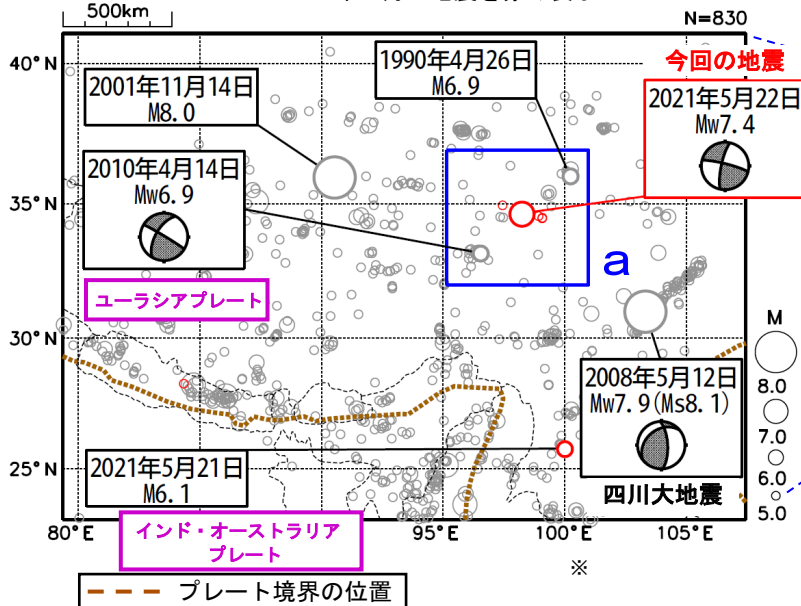
2021年5月22日03時04分（日本時間、以下同じ）に中国のチンハイ（青海）省の深さ10kmでMw7.4の地震が発生した。この地震の発震機構は北北西-南南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。気象庁は、この地震に対して、同日03時34分に遠地地震に関する情報（津波の心配なし）を発表した。この地震により、負傷者18人などの被害が生じた。

1980年以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺（領域a）では、2010年4月14日にMw6.9の地震が発生し、死者2,220人以上などの被害が生じた。また、1990年4月26日に発生した地震（M6.9）でも死者119人、負傷者2049人などの被害が生じた。

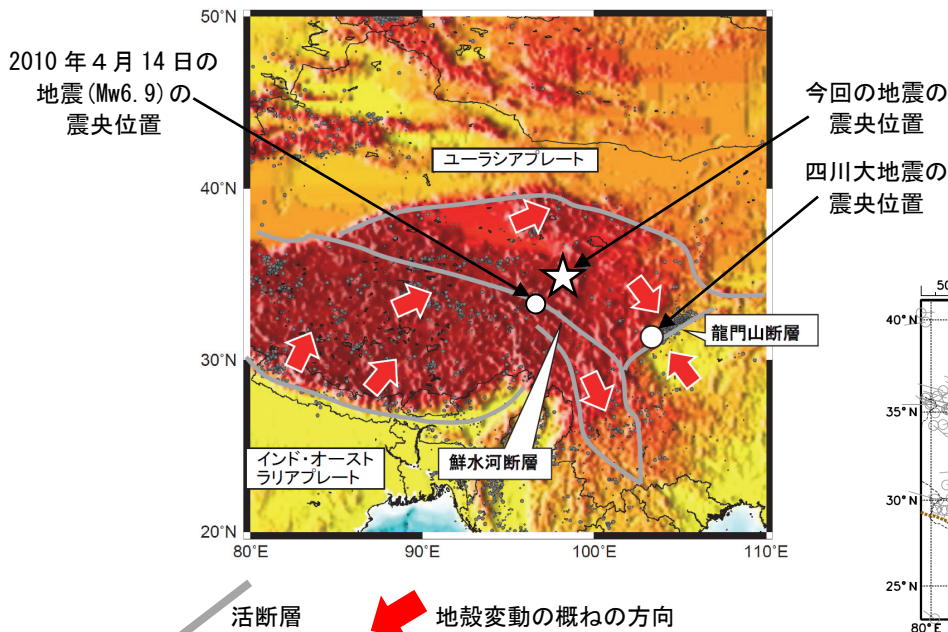
震央分布図

（1980年1月1日～2021年5月31日、深さ0～100km、M≥5.0）

2021年5月の地震を赤く表示

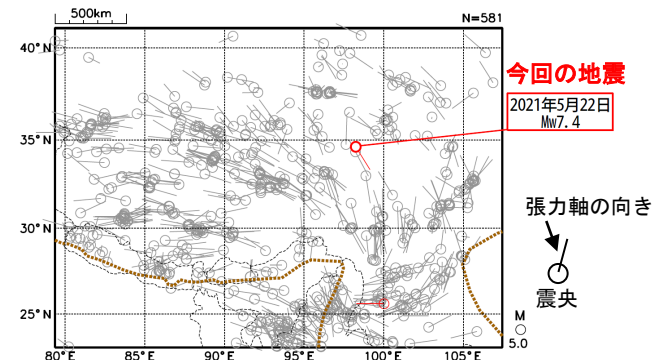


中国青海省周辺のテクトニクス



発震機構解の張力軸の分布
（1980年1月1日～2021年5月31日、
深さ0～100km、M≥5.0）
2021年5月の地震を赤く表示

今回の地震の発震機構解は気象庁、その他の
地震の発震機構解はGlobal CMT解による



※本資料中、今回の地震及び2010年4月14日の地震（Mw6.9）の発震機構とMwは気象庁による。震源データは米国地質調査所（USGS）による（2021年6月1日現在）。プレート境界の位置はBird（2003）より引用。活断層の位置は中国国家地震局「中国岩石圈動力学地図集」編集委員会編（1989）を参照。今回の地震の被害はOCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所）、1990年4月26日の地震の被害は宇津の「世界の被害地震の表」、2010年4月14日の地震の被害は理科年表による。

*参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

中国国家地震局「中国岩石圈動力学地図集」編集委員会編（1989）中国岩石圈動力学地図集，中国地图出版社。